



朝霞第四小だより

朝霞市立朝霞第四小学校

〒351-0015

朝霞市幸町1-6-9

TEL (461) 0363

E-Mail 4shou@city.asaka.saitama.jp

《学校教育目標》

かしこい子

やさしい子

たくましい子

夏休みを迎えるにあたって

校長 高田 雅志

本日で第1学期を終え、夏季休業に入ります。子どもたちのあいさつの声や表情は、いつもより大きく、期待に満ちていて、夏休みを迎える嬉しさが溢れています。

1学期、さまざまな教育活動にご理解とご協力をいただき有難うございました。来学期は、9月21日に運動会を執り行うため、早々に準備が始まります。今学期に引き続き、ご支援いただくことが多々あると存じますが、宜しくお願いいたします。

さて、7月の全校朝会では、私より『最後だとわかっていたら』と『生ましめんかな』という二つの詩を読み上げました。

1つめは、10歳のお子さんを水の事故で亡くしたノーマ・コーネットさんが、もしこれが最後の別れだと朝わかっていたら「あなたを愛している」と伝えたのに… とうたった詩で、校長として

「誰もが一つだけしかかけがえのない命、それを傷つけるような言葉や行いが、四小からなくなってほしい」と呼びかけました。

2つめの詩は、原子爆弾のあとのヒロシマで、新しい命を生み出すために、重傷の産婆さんをはじめ被災者たちがみなで気づかったという実話をもとにした、詩人・栗原貞子さんの作品です。反戦の詩として、吉永小百合さんの朗読などでも有名ですが、今回は

「両親や、まわりの人に大切にされて生まれた自分の命を、みなさん自身が大切にしていってほしい」という、先生たちからの願いもこめて伝えました。

さらに、7月8日の一斉下校でも子どもたちに話しましたが、長い休みの期間、くれぐれも事故に遭わぬようご配慮ください。特に、自転車や水の事故、不審者との関わり等が心配です。この便り裏面にも掲載したように、子どもだけで外出する際の約束ごとの確認は、耳にたこができるくらい繰り返してください。今年は2学期始業式が9月2日ですが、全児童が一回りも二回りも大きく成長し、元気な顔で登校する姿を、教職員一同、楽しみにしています。



朝霞一中校区あいさつ運動



児童集会「色別めあての発表」